

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B19	ヘリコプター活動経費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16
					分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-6
1 事業の概要	<p>保有する警察ヘリコプターを運航するために必要な維持管理を適正に実施する。また、操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。</p> <p>さらに令和4年度中に1機が新型機に更新されることから、必要な訓練や検査等を実施し、新型機への移行に支障をきたさないようにする。</p> <p>(1) 契約差金による減額 ア 機体移行に伴う訓練経費 △8,287千円 イ 一等航空整備士の資格取得訓練経費 △2,281千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 養成訓練関係経費 整備士の養成訓練経費 イ ヘリコプター整備関係経費 ヘリコプターの整備に伴う旅費 ウ 機体移行に伴う訓練経費 新機体(むさし)の導入に伴う訓練経費及び旅費 エ 一等航空整備士の資格取得訓練 専門訓練施設において、学科・整備訓練を受講させ必要な知識及び技能を習得 オ ヘリテレ搭載工事関係経費 ヘリコプターテレビシステム購入に関する旅費</p> <p>(2) 事業計画 ア 整備士の養成訓練経費 イ ヘリコプターの整備関係経費 ウ 移行訓練及び各種検査の実施による新機体(むさし)の運用準備 エ 一等航空整備士の育成</p> <p>(3) 事業効果 ア 航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 イ ヘリコプターの整備を適正に実施し、円滑な警察活動を推進する。 ウ ヘリの機体移行に伴い、整備士に必要な訓練を実施し、また機体装備に当たって必要な検査を実施することで、新機体を運用するにあたって支障が生じないようにする。 エ 一等航空整備士を育成し、安定的な機体運用を図る。</p> <p>(4) 補正予算の概要 契約差金による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△10,568						△10,568	40,655
現計額	51,223						51,223	

事業内訳書

事業名	ヘリコプター活動経費		
単位事業名	機体移行に伴う訓練経費	予算額	△ 8,287千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△8,287	—	契約差金（訓練委託料）
合計	△8,287	—	

単位事業名	一等航空整備士の資格取得訓練経費	予算額	△ 2,281千円
-------	------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△2,281	—	契約差金（訓練委託料）
合計	△2,281	—	